

【岸田総理のご発言の概要（令和5年3月31日）】

- 小倉大臣から報告を受けた「たたき台」を踏まえて、今後、必要な政策強化の内容、そして、予算、財源について、与党と連携しながら、議論を深めていきたい。
- このため、全世代型社会保障構築本部の下に、私を議長として、関係閣僚、有識者、あるいは、子育ての当事者・関係者、さらには関係団体、こうした方々の参画を求め、「こども未来戦略会議」を立ち上げることにしたい。
- この体制の下で検討を進めて、6月の骨太の方針までに、将来的なこども・子育て予算の倍増の大枠を示していきたい。

【全世代型社会保障構築本部】

本部長：総理大臣
副本部長：後藤全世代型社会保障改革担当大臣
本部長：松野官房長官、小倉内閣府特命担当大臣、
松本総務大臣、鈴木財務大臣、
加藤厚生労働大臣

【全世代型社会保障構築会議】

座長：清家座長
座長代理：増田座長代理
構成員：有識者16名

【こども未来戦略会議】

議長：総理大臣
副議長：後藤全世代型社会保障改革担当大臣、
小倉内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画）
構成員
（閣僚）：全世代型社会保障構築本部の本部長、
永岡文部科学大臣、西村経済産業大臣、斉藤国土交通大臣
（有識者）：全世代型社会保障構築会議の構成員、関係審議会の構成員、
子育て当事者・関係者
（関係団体）：経団連、日商、連合、地方3団体（知事会、市長会、町村会）